

### 3. 資金収支計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

[当該会計年度におけるすべての収入及び支出のてん末を明らかにするものです。]

#### 収入の部

(単位：千円)

科 目	H30予算額(A)	H30決算額(B)	比較増減 (B) - (A)
学生生徒等納付金収入	2,824,093	2,830,869	6,776
手数料収入	58,590	67,987	9,397
寄付金収入	24,350	22,388	△ 1,962
補助金収入	1,035,500	1,083,519	48,019
付随事業・収益事業収入	21,900	21,207	△ 693
受取利息・配当金収入	610	106	△ 504
雑収入	141,294	166,910	25,616
前受金収入	524,900	568,457	43,557
その他の収入	835,064	964,386	129,322
引当預金からの繰入収入	450,000	450,000	0
その他の収入	385,064	514,386	129,322
資金収入調整勘定	△ 592,175	△ 605,702	△ 13,527
当年度資金収入合計	4,874,126	5,120,127	246,001
前年度繰越支払資金	541,391	541,391	0
収入の部合計	5,415,517	5,661,518	246,001

減価償却引当特定  
預金4億5,000万円  
を取崩しました。

資金収入合計は 予  
算より 2億4,600万  
円上回りました。

#### 支出の部

(単位：千円)

科 目	H30予算額(A)	H30決算額(B)	比較増減 (B) - (A)
人件費支出	2,861,389	2,819,636	△ 41,753
一般人件費支出	2,736,595	2,687,482	△ 49,113
退職金支出	124,794	132,154	7,360
教育研究経費支出	996,613	940,258	△ 56,355
管理経費支出	384,375	364,749	△ 19,626
借入金等利息支出	12,000	9,540	△ 2,460
借入金等返済支出	142,400	141,692	△ 708
施設関係支出	75,000	72,416	△ 2,584
設備関係支出	178,015	170,411	△ 7,604
資産運用支出	298,500	298,111	△ 389
引当預金への繰入支出	295,000	295,000	0
その他の支出	3,500	3,111	△ 389
その他の支出	381,953	367,095	△ 14,858
〔予備費〕	16,000		△ 16,000
資金支出調整勘定	△ 298,641	△ 289,718	8,923
当年度資金支出合計	5,047,604	4,894,190	△ 153,414
翌年度繰越支払資金	367,913	767,328	399,415
支出の部合計	5,415,517	5,661,518	246,001

減価償却引当特定  
預金への積立は予  
定通り2億9,500万  
円行いました。結  
果、今年度は、1  
億5,500万円の取崩  
しとなります。

翌年度繰越支払  
資金は予算比3億  
9,900万円増額の  
7億6,700万円と  
なりました。

単年度資金収支差額	△ 173,478	225,937	399,415
-----------	-----------	---------	---------

(注) 単年度資金収支差額 = 当年度資金収入合計 - 当年度資金支出合計

単年度資金収支差額では、2億2,500万円の収  
入超過となりました。

4. 活動区分資金収支計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

[資金収支計算書を組み替えて、現金預金の流れを活動区分ごとに把握するものです。]

(単位：千円)

		科目名	金額	
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	2,830,868	
		手数料収入	67,987	
		特別寄付金収入	54	
		一般寄付金収入	22,335	
		経常費等補助金収入	1,083,519	
		付随事業収入	21,207	
		雑収入	166,910	
		教育活動資金収入計	4,192,880	
		支出	人件費支出	2,819,637
			教育研究経費支出	940,258
管理経費支出	364,749			
教育活動資金支出計	4,124,644			
差引	調整勘定等	80,337		
	教育活動資金収支差額	148,573		
		科目名	金額	
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備寄付金収入	0	
		施設設備補助金収入	0	
		施設設備売却収入	0	
		第2号基本金引当特定資産取崩収入	0	
		減価償却引当特定資産取崩収入	450,000	
	施設整備等活動資金収入計	450,000		
	支出	施設関係支出	72,416	
		設備関係支出	170,411	
		第2号基本金引当特定資産繰入支出	0	
		減価償却引当特定資産繰入支出	295,000	
施設整備等活動資金支出計		537,827		
差引	調整勘定等	△ 87,827		
	施設整備等活動資金収支差額	125,581		
小計 (教育活動資金収支差額 + 施設整備等活動資金収支差額)			274,154	
		科目名	金額	
その他の活動による資金収支	収入	借入金等収入	0	
		有価証券売却収入	0	
		第3号基本金引当特定資産取崩収入	0	
		退職給与引当特定資産取崩収入	0	
		短期貸付金回収収入	9,188	
		立替金回収収入	33	
		預り金受入収入	198,041	
		修学旅行費預り金受入収入	59,202	
	小計	266,464		
	支出	受取利息・配当金収入	106	
		収益事業収入	0	
		その他の活動資金収入計	266,570	
		借入金等返済支出	141,692	
		有価証券購入支出	0	
		第3号基本金引当特定資産繰入支出	0	
出資金支出		3,111		
短期貸付金支払支出	5,600			
立替金支払支出	512			
預り金支払支出	92,373			
修学旅行費預り金支払支出	61,959			
小計	305,247			
差引	借入金等利息支出	9,540		
	その他の活動資金支出計	314,787		
	調整勘定等	0		
その他の活動資金収支差額	△ 48,217			
支払資金の増減額 (小計 + その他の活動資金収支差額)			225,937	
前年度繰越支払資金			541,391	
翌年度繰越支払資金			767,328	

5. 事業活動収支計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

[経常的及び臨時的収支に区分して、それぞれの収支状況を把握できるようにするものです。]

(単位：千円)

科 目		H30予算額(A)	H30決算額(B)	比較増減 (B) - (A)	
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	2,824,093	2,830,869	6,776
		手数料	58,590	67,987	9,397
		寄付金	24,350	22,388	△ 1,962
		経常費等補助金	1,035,500	1,083,519	48,019
		付随事業収入	21,900	21,207	△ 693
		雑収入	141,293	55,513	△ 85,780
		教育活動収入計	4,105,726	4,081,483	△ 24,243
	支出	人件費	2,865,388	2,708,739	△ 156,649
		(うち退職金)	124,794	21,256	△ 103,538
		教育研究経費	1,605,113	1,536,216	△ 68,897
		(うち減価償却額)	608,500	595,958	△ 12,542
管理経費		428,295	389,699	△ 38,596	
(うち減価償却額)	43,920	24,950	△ 18,970		
教育活動支出計	4,898,796	4,634,654	△ 264,142		
教育活動収支差額	△ 793,070	△ 553,171	239,899		
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	610	106	△ 504
	収入計	610	106	△ 504	
	支出	借入金等利息	12,000	9,540	△ 2,460
	支出計	12,000	9,540	△ 2,460	
	教育活動外収支差額	△ 11,390	△ 9,434	1,956	
経常収支差額	△ 804,460	△ 562,605	241,855		
特別収支	収入	その他の特別収入	0	1,587	1,587
		現物寄付	0	1,587	1,587
		施設設備補助金	0	0	0
	特別収入計	0	1,587	1,587	
	支出	資産処分差額	15,000	14,180	△ 820
		その他の特別支出	0	0	0
		過年度修正額	0	0	0
特別支出計	15,000	14,180	△ 820		
特別収支差額	△ 15,000	△ 12,593	2,407		
〔予備費〕		(3,000)			
		13,000		△ 13,000	
基本金組入前当年度収支差額		△ 832,460	△ 575,198	257,262	
基本金組入額合計		△ 299,890	△ 93,930	205,960	
当年度収支差額		△ 1,132,350	△ 669,128	463,222	

ほぼ予算通りの収入となり、700万円増の、28億3,000万円となりました。

予算比4,800万円増の10億8,300万円となりました。

人件費は前年度比1億8,300万円減の27億900万円となりました。これは経常収入の66.4%になります。

経常収支差額は5億6,300万円の支出超過となりました。

基本金組入前当年度収支差額は、5億7,500万円の支出超過となりました。

事業活動収入計	4,106,336	4,083,176	△ 23,160
事業活動支出計	4,938,796	4,658,374	△ 280,422

(注.1) ・予備費の使用額の内訳

資産処分差額 (教育研究用機器備品除却差額)

3,000千円

(注.2) ・経常収入 = 教育活動収入 + 教育活動外収入

・経常支出 = 教育活動支出 + 教育活動外支出

・事業活動収入 = 経常収入 + 特別収入

・事業活動支出 = 経常支出 + 特別支出

・基本金組入前当年度収支差額 = 事業活動収入 - 事業活動支出

事業活動支出は46億5,800万円となりました。結果、事業活動収入との差額は5億7,500万円の支出超過となりました。支出抑制の努力もあり、予算と比較して2億8,000万円の支出超過の減額となりました。

6. 貸借対照表 (平成31年3月31日)

資産の部

(単位：千円)

科 目	H30年度末	H29年度末	増 減
固定資産	16,453,464	16,996,027	△ 542,563
有形固定資産	14,923,490	15,390,250	△ 466,760
土地	4,276,983	4,276,983	0
建物	9,094,779	9,490,330	△ 395,551
その他の有形固定資産	1,551,728	1,622,937	△ 71,209
特定資産	1,260,600	1,415,600	△ 155,000
その他の固定資産	269,374	190,177	79,197
流動資産	804,709	810,310	△ 5,601
現金預金	767,329	541,392	225,937
未収入金	21,594	247,922	△ 226,328
短期貸付金	13,345	16,933	△ 3,588
前払金	1,929	4,031	△ 2,102
立替金	512	32	480
資産の部合計	17,258,173	17,806,337	△ 548,164

学校法人会計基準に則って減価償却後の簿価で計上しています。

本年度は減価償却引当特定資産1億5,500万円の取崩しを行いました。当年度の要減価償却額は、6億2,000万円になります。

資産の部では固定資産が5億4,200万円減額し164億5,300万円となりました。また、流動資産は500万円減少し、結果、資産合計で172億5,800万円となりました。

負債の部

(単位：千円)

科 目	H30年度末	H29年度末	増 減
固定負債	2,097,992	2,161,547	△ 63,555
長期借入金	1,379,362	1,520,994	△ 141,632
退職給与引当金	619,101	618,601	500
長期未払金	99,529	21,952	77,577
流動負債	1,098,910	1,008,321	90,589
短期借入金	141,632	141,692	△ 60
未払金	131,578	204,721	△ 73,143
前受金	568,456	507,575	60,881
預り金	257,244	154,333	102,911
負債の部合計	3,196,902	3,169,868	27,034

計画通りの借入金返済を行いました。負債比率は15.2%となっています。

純資産の部

(単位：千円)

科 目	H30年度末	H29年度末	増 減
基本金	27,803,863	27,898,400	94,537
第1号基本金	27,347,563	27,442,100	△ 94,537
第3号基本金	167,300	167,300	0
第4号基本金	289,000	289,000	0
繰越収支差額	△ 13,742,591	△ 13,261,931	△ 480,660
純資産の部合計	14,061,271	14,636,469	△ 575,198
負債及び純資産の部 合計	17,258,174	17,806,337	△ 548,163

9,500万円の取崩しを行い、基本金の合計は278億300万円となりました。

結果、正味財産(資産-負債)は140億6,100万円となりました。

注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

…未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

…①高校・中学・幼稚園の教職員の期末要支給額586,975,374円は、兵庫県私学退職金団体よりの交付金と同額であるため、退職給与引当金は計上していない。

②大学・短大の教職員に係る退職給与引当金は、退職金の支給に備えるため、期末要支給額818,674,200円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累計額と交付金の累計額との繰入調整額を加減した金額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

…預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

食堂その他教育活動に付随する活動に係る収支の表示方法

…学生寮等に係る収支は純額で表示している。

2. 重要な会計方針の変更等

該当なし

3. 減価償却額の累計額の合計額

13,898,420,777円

4. 徴収不能引当金の合計額

0円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。

土 地	999,557,754円
建 物	5,294,257,646円

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

1,619,726,166円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リースは次のとおりである。

平成21年度4月1日以降に開始したリース取引

リース物件の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	26,504,395円	5,553,618円
管理用機器備品	2,582,928円	526,932円
車輛	87,429,204円	36,230,920円

(2) 純額で表示した補助活動に係る収支

純額で表示した補助活動に係る収支の相殺した科目及び金額は次のとおりである。

(単位：円)

支 出	金 額	収 入	金 額
管理経費支出(経費支出)	23,512,803	補助活動収入(寮費)	11,862,000
		その他の受取利息・配当金収入	32
計	23,512,803	計	11,862,032
純 額	11,650,771		